

令和2年度社会福祉法人東村山けやき会

事業報告

- 1 法人本部事業報告
- 2 平成の里事業報告
- 3 地域生活支援センターふれあいの郷事業報告
- 4 グループホームはぎやまはうす事業報告
- 5 グループホームむさしのはうす事業報告

令和2年度事業報告

法人本部

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 理事会の開催	
第1回 6月9日	議案第1号 令和元年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告 (承認) 議案第2号 令和元年度社会福祉法人東村山けやき会決算 (承認) 議案第3号 苦情解決第三者委員の委嘱について (承認) 議案第4号 平成の里フォークリフト割賦購入契約 (可決) 議案第5号 相談役に関する規則の一部を改正する規則 (可決) 議案第6号 定時評議員会の招集事項の決定について (承認)
第2回 (書面開催) 7月10日	議案第7号 平成の里運営規程の一部を改正する規程 (同意)
第3回 (書面開催) 10月7日	議案第8号 平成の里トヨタハイエース売買契約締結について (可決)
第4回 11月12日	報告第1号 令和2年度上半期業務及び財務並びに監事監査報告 議案第9号 令和2年度資金収支補正予算 (第1号) (可決) 報告第2号 評議員の辞任について報告 (中村評議員) 議案第10号 評議員候補者の推薦について (草野氏) (可決)
第5回 3月22日	報告第3号 東村山けやき会後援会関係について報告 議案第11号 平成の里建物の土地使用貸借契約について (可決) 議案第12号 令和2年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支補正予算 (第2号) (可決) 議案第13号 令和3年度社会福祉法人東村山けやき会事業計画 (可決) 議案第14号 令和3年度社会福祉法人東村山けやき会資金収支予算 (可決)
2 評議員会の開催	
第1回 6月24日	報告第1号 令和元年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告 議案第1号 令和元年度社会福祉法人東村山けやき会決算 (承認) 報告第2号 令和2年度社会福祉法人東村山けやき会事業計画及び予算
3 評議員選任・解任委員会の開催	
第1回 11月12日	報告第1号 中村評議員の辞任について 議案第1号 評議員の選任について (草野評議員) (可決) 報告第2号 令和2年度上半期業務及び財務報告について
4 監査の実施	
決算監査 (書面による監査) 5月22日	令和元年度事業報告及び決算報告について定款第18条第2項の規定及び監事監査規程に基づき監査を受け、監査報告書にて承認を得る。 監事 堤 あかね・下山 停子

上半期定期監査 10月28日	令和2年度上半期各施設事業及び財務定期監査の実施、及び財務定期監査の実施、監査報告にて承認を得る。 監事 堤 あかね・下山 停子
5 人事	
法人本部 4月1日	雇用更新 非常勤職員（事務員） 山浦 恵子 （1年更新）
平成の里 4月1日	再雇用更新 再雇用職員（施設長） 浅川 恵子 （1年更新） 雇用更新 非常勤職員（目標工賃達成指導員） 山田 幸三 （1年更新） 非常勤職員（目標工賃達成指導員） 倉田 ゆかり （1年更新） 委嘱 顧問医 長谷川 洋一 （1年更新）
ふれあいの郷 4月1日	雇用更新 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員） 菊田 裕幸 （1年更新） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員） 船木 麻衣 （1年更新） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員） 中畑 嶺菜 （1年更新）
8月1日	採用 常勤職員（相談支援専門員） 樽元 裕輔
8月31日	退職 常勤職員（相談支援専門員） 永井 裕 （3年4か月）
グループホーム 4月1日	雇用更新 代替世話人（はぎやまはうす） 渡部 弘子 （1年更新） 代替世話人（はぎやまはうす） 山王 千春 （1年更新） 代替世話人（むさしのはうす） 秋葉 裕子 （1年更新） 委嘱 顧問医（はぎやまはうす並びにむさしのはうす） 徳野 基晴 （1年更新）
6月1日	採用 代替世話人（むさしのはうす） 横瀬 裕子 （年度更新）
6 資格取得	
8月31日	東京都サービス管理責任者 平成の里 大山尚偉
2月12日	東京都相談支援従事者初任者研修 平成の里 早川雅祥
3月15日	社会福祉士 平成の里 山本英人
7 安全衛生	
【職員健康診断】	協会けんぽ集合検診等を夏季に利用した。メタボリックシンドローム判定で指摘を受けた職員に対しては、協会けんぽの特定健診・特定保健指導を受けるよう、促している。
【利用者健康診断】	各事業所の事業報告に掲載。
【その他】	熱中症予防、腸管出血性大腸菌食中毒予防、今年度は、特に新型コロナウイルスの注意喚起を積極的に行った。
8 防災・防火 〔出席者〕	
6月1日	第1回自衛消防訓練（ふれあいの郷）〔職員、利用者〕 消火訓練及び避難経路の確認、非常食の試食
7月31日	第1回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕

9月16日	第1回自衛消防訓練（平成の里）〔職員〕東京消防庁 HP 電子学習室を利用した机上訓練
12月22日	第2回自衛消防訓練（ふれあいの郷）〔職員〕東京消防庁 HP 電子学習室を利用した机上訓練
2月8日	第2回自衛消防訓練（平成の里）〔職員〕教育訓練（電気火災、消毒用アルコールの取扱い等）
2月15日	第2回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕
3月26～29日	令和2年度はぎやまはうす防災訓練〔職員、利用者〕
3月27日	令和2年度むさしのはうす防災訓練〔職員、利用者〕
※新型コロナウイルス対策のため、グループホームは別々に防災訓練を行った。	

9 施設の地域開放・実習生受入

4月1日～ 3月31日	内容	回数	使用日	人数
	ヨガの会	38回	毎週月曜日（午前中）	約5人/1回
	ちょこっとカフェ （青葉安心ネットワーク）	0回	毎月第2日曜日（午前中） （新型コロナウイルス感染症拡大のため休止中。）	約30人/1回
	合計	38回		
*実習受入は、各々事業報告に別掲				

10 研修等 [出席者]

10月27日	感染症とその予防・対策について（東村山市障害者自立支援協議会研修会）〔大西〕
11月6日	法人内研修「障害者の虐待防止」（東京都登録講師派遣事業）（小原俊治講師・東京都人権啓発センター）〔職員14名〕
11月20日	ハラスメント研修（東京都人権啓発センター）〔大西〕
12月18日	法人内研修「会計研修初級編」（OJT）〔講師：大西、参加者：職員6名〕
12月22～25日	労務管理説明会（オンライン、東京労働局）〔大西〕
1月6日	感染症対策オンライン研修「市中感染、家庭感染はこうして防ごう」（厚労省）〔大西〕
1月14日	法人内研修「会計研修初級編」（OJT）〔講師：大西、参加者：職員5名〕
2月26日	令和3年度報酬改定について（じゅさんれん研修）〔浅川、大西〕
*事業所別の研修参加は、各々事業報告に別掲	

11 地域懇談会等 [出席者]

7月6日	東村山市内社会福祉法人連絡会第1回（書面決議）〔大西〕
10月26～30日	東村山市内社会福祉法人連絡会パネル展（市役所いきいきプラザ1階）（10/29.30 当番として参加）

12 施設長会議等

4月1日～3月31日	施設長会議 定例12回。毎月第1火曜日に開催。進捗、今後の予定、意見交換、情報共有等（今年度は新型コロナウイルス感染症関連の確認事項を丁寧に行った。）
------------	---

7月28日～3月16日	東村山けやき会ビジョン委員会全7回開催。創立30周年に向け、ビジョン委員会内にプロジェクトチームを立上げ。[川俣理事長、他職員6名（ビジョン委員）]
-------------	--

13 後援会関係

7月2日	第36回地域交流卓球大会の開催中止について（通知）
7月22日	後援会ニュース No54（夏号）発行
1月19日	法人へ新型コロナウイルス感染症対策のための物品寄附（アルコール除菌液、パーティーション、携帯用手指消毒ジェル、ハンドソープ等）
2月3日	後援会ニュース No55（春号）発行
3月5日	第1回後援会役員会（文書による開催）

14 新型コロナウイルス関係

① 法人の対応	
4月10日	<p>国の緊急事態宣言に伴う臨機的措置(4月7日から5月6日まで)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則として禁止している自家用車出勤を可能とする。 ・在宅勤務の導入⇒時短勤務、輪番制勤務 ・特別休暇扱い⇒子どもの学校・保育園等の休み、同居人が37.5度以上の発熱、本人が新型コロナウイルス感染症の疑いのあるとき。
5月6日	自家用車出勤を6月30日まで延長。
5月15日	新型コロナウイルス感染症対策マニュアル【第1版】（予防・発生時・情報発信）
6月30日	自家用車出勤を7月31日まで延長。
7月27日	<p>新型コロナウイルス感染症対策マニュアル【第2版】（予防・発生時・情報発信）</p> <p>自家用車出勤を9月30日まで延長。</p>
9月30日	<p>新型コロナウイルス感染症対策マニュアル【第3版】（予防・発生時・情報発信）</p> <p>自家用車出勤を3月31日まで延長。</p>
12月21日	<p>「福祉避難所を活用した感染症対策等に係る衛生資材の保管に関する協定書」締結（東村山市） （平成の里）</p> <p>平成の里が福祉避難所に指定されていることから、感染症対策等に係る衛生資材の保管を行い、感染症の流行等が発生した場合において、必要な衛生資材を提供するための拠点となる。 （平成の里2階和室押入れ部分に東村山市の備品のマスク、防護服、フェイスシールドを保管。）</p>
12月24日	<p>「東村山市在宅要介護者の受入体制整備事業（障害分）協定書」締結（グループホームはぎやまはうす及びむさしのはうす）</p> <p>障害者を介護する家族等が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合に、要介護障害者を緊急一時的に利用できる施設（空室がある場合に限る。）を提供する。令和3年度も引続き協定締結。</p>
1月8日	2回目の国からの緊急事態宣言発令に伴う各事業所の対応について（1月8日から3月21日まで）（情報共有）

3月23日 新型コロナウイルス感染症対策マニュアル【第4版】※今後は、定期的に見直しをする。
自家用車出勤は令和3年4月30日で一部終了。今後はやむを得ない理由がある職員についてのみ条件付きで認める。

② 助成金関係

- 7月9日 持続化給付金（中小企業庁） 2,000,000円（平成の里就労事業）
- 8月24日 両立支援等助成金（新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース）（厚生労働省）62,565円
- 9月30日 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（厚生労働省、東京都）
- ・障害福祉慰労金 1,200,000円（対象期間に通算10日以上勤務した職員一人当たり50,000円）
 - ・感染対策費用 917,000円（サービスを提供するために必要なかかり増し経費の支援）
 - ・再開環境整備 1,000,000円（感染防止のための環境整備への助成）
- 10月1日 新型コロナウイルス感染症対策として、端末通信環境の整備（東村山市）148,057円（ふれあいの郷：障害者基本相談支援事業）
- 3月11日 東村山市在宅要介護者の受入体制整備事業補助金 300,000円（はぎやまはうす）
在宅要介護者の受入体制整備事業協定書に基づき、受入準備のための備品購入費用。

③ 物資の支援受入

- 5月28日 東村山市 サージカルマスク 3,500枚
- 7月1日 東京都社会福祉協議会（東京善意銀行） 高濃度エタノール一斗缶 2缶（東京都より寄贈）
- 7月2日 東村山市 サージカルマスク 3,000枚
- 9月8日 厚生労働省 布製マスク 200枚
- 9月23日 東京都社会福祉協議会（東京善意銀行） 次亜塩素酸ナトリウム100kg（東京都より寄贈）
- 10月2日 東村山市 フェイスシールド36個、個人防護ガウン35枚、手袋90組
- 1月19日 東村山けやき会後援会 新型コロナウイルス感染症対策のための物品寄附（アルコール除菌液、パーテーション、携帯用手指消毒ジェル、ハンドソープ等）
- 1月26日 東京都社会福祉協議会（東京善意銀行） アルコールハンドジェル500ml・12本（都内団体より寄贈）
- 3月24日 東村山市 サージカルマスク 3,500枚、ビニール手袋30セット
- ※他、4月から6月にかけて、厚生労働省、東京都より各事業所へ布製マスクが送付された。

15 令和2年度について

新型コロナウイルス感染症は、令和2年度は、国が2度の緊急事態宣言を発令する事態となり、収束の兆しが見えない状況が今日もなお続いている。

コロナ禍の中、理事会等の会議開催もアクリルパーテーションを設置し、距離を広く取り、換気や消毒をしながらマスクをして行うというスタイルに様変わりした。このような状況でも、例年通り行うべき議案を役員等のご協力を得ながら、可決承認していただき、滞りなく法人運営をしていくことができた。

各事業所では、平成の里就労事業が、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う大打撃を受けた。今年度は、過年度繰越金及び中小企業庁の持続化給付金で凌ぐことができたが、次年度以降、経費の見直し等が大きな課題となる。その他の事業所は、給付費等の収入面では、プラスとなり経営は安定した。また、新型コ

コロナウイルス感染症に伴う各種の助成金も国や東京都から発出され、感染症対策費用として有難く活用させていただいた。新型コロナウイルス感染症対策物品は、去年は想像もできなかったことだが、各事業所とも非常に充実した。感染症対策物品の充実に伴い、職員、利用者への感染症対策と、今後のワクチン接種を進めつつ、支援を行っていく。

外部研修や会議等は、オンラインを使用してのリモートでの実施が主流となってきている。今年度、手探りで始めたが、ネットワーク上のトラブルもあった。今後もリモート会議等は常態化するであろうことから、問題は速やかに改善していく。また、初めてOJT（法人内研修）を法人本部主催で「会計初級編」を行った。常勤職員のスキルアップに向け、今後も開催していきたい。

令和2年度 平成の里 事業報告

1. 施設運営

(1)安全確保と作業環境の整備

- ・整理整頓の徹底
- ・週1回の全館清掃の継続
- ・害虫駆除 2回
- ・コロナ感染症対策
- ・体温自動測定器、パーテーションの設置、消毒の徹底
- ・隣駐車場・駐輪場の整備
- ・タウンエース入れ替え(ハイエース購入、赤い羽根共同募金A配分利用)

(2)利用者状況

3月31日現在、定員 37名 登録 42名 (男性 31名 女性 11名)

4月以降、4名入所、3名退所(他施設 2名、その他 1名)。

・見学者 12名 (内体験 4名)→ 4名入所

・月平均出席者数 4月 27.7人 5月 27人 6月 26人 7月 25.8人 8月 26.8人 9月 27.8人 10月 26.1人 11月 26.6人 12月 26.5人 1月 26.2人 2月 22.9人 3月 25.8人 平均 26.2人 昨年より増加。

・延べ通所人数 6,384人(最高：3月 594人 最低：2月 412人 昨年度6,207人)昨年度より増加。

・パソコンプログラム、ストレッチプログラム 0回。

・就労実績 0人

・就労見学 あかつき清掃 4人 加藤商事 3人

・訓練等給付費 49,386,966円

(令和元年度 45,464,601円 前年比 3,922,365円増)

自宅待機希望者は市区町村に届出、課題、1日2回の安否確認にて給付費を受給。

(3)新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用者、職員の出勤状況等

利用者

4/13(月)～4/21(金) 閉所 1日2回の安否確認を行う。

4/22(水)～4/24(金) 給食のみ提供。自宅待機希望者には1日2回安否確認

4/27(月)～5/29(金) 11：00～14：30開所。自宅待機希望者には1日2回安否確認。

6/1(月)～6/12(金) 10：00～15：00開所

6/15(月)～1/8(金) 9:30～15:30開所

1/12(月)～2/26(金) 10:30～14:30 自宅待機希望者には課題、1日2回安否確認

3/1(月)～現在 9:30～15:30

職員

4/16(木)～4/17(金)10:00～17:15 8:30～15:30 2グループ制 非常勤は5/1(金)
まで自宅待機

4/20(月)～4/24(金)10:00～17:15 8:30～15:30 2グループ制 職員1名ずつ交
代で自宅待機

4/27(月)～5/1(金)8:30～17:15 週2日間、3日間の自宅待機

5/7(木)～6/12(金)8:30～17:15 週2日間、3日間の自宅待機(非常勤含む)

6/15(月)から通常勤務

(4) プライバシーマークの更新

コンサルISO総研と契約。2回目の更新を行う。2/19実地審査終了。

(5) 第三者評価受審

9/14 利用者聞き取り調査、9/23 職員アンケート、11/11 実地調査

12/15 評価合議

(指摘事項 中長期計画の策定、ヒヤリハットの活用、支援マニュアルの策定)

(6) 労務管理

月25時間以内の残業は達成。

(7) 主な行事 (2.4.1～3.3.31)

活動の内容	時期	利用者参加人数
誕生会	毎月月初	27人
食事会(施設内)	9/25 3/26	72人
健康診断(白十字病院)	7/2 7/3	21人
インフルエンザ集団接種	11/25	13人
新年会	1/5	25人

(8) 実習生受入

学校名	人数
日本福祉教育専門学校	1名
東京福祉保育専門学校	2名
高崎福祉医療カレッジ	2名
計	5名

(9)研修実績

研修内容	主催者	回数	参加述べ人数
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市	8回	8人
じゅさんれん運営・渉外委員会	じゅさんれん	5回	6人
サービス管理責任者研修	東京都社会福祉協議会	4回	4人
じゅさんれん多摩草むらの会見学	じゅさんれん	1回	1人
相談支援従事者研修	東京都福祉保健局	7回	7人
サービス管理責任者更新研修	東京都社会福祉協議会	2回	2人
法人内会計研修	法人本部	1回	5人
自衛消防訓練	法人本部	1回	7人
虐待防止研修	法人本部	1回	6人
管理職のためのメンタルヘルズ研修	東京都社会福祉協議会	1回	1人

2. 就労及び工賃

(1)就労実績

作業種類 メール発送代行(リサイクル含) 簡易作業

売上は、62,037,549円と前年度119,409,288円に比べると大幅減。新型コロナウイルス感染症拡大に伴うイベント、旅行関連事業等の自粛によりDM発送作業が激減したことによる。7月に持続化給付金を受給。

(2)工賃

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発令による施設の閉所、作業時間短縮に伴い、4月、5月、1月、2月分の工賃においては補填を行った。また、作業時間の短縮、賞与通年4か月分→2.5か月分への減額により、前年度に比べ1人当たり月平均 3,673円減少している。

	令和元年度	令和2年度	増減
工賃支払年間総額	14,329,765円	12,746,572円	-1,583,193円
工賃支払年間延べ人数	437人	438人	1人
1人当たり月平均工賃	32,785円	29,112円	-3,673円

3. 職員体制

今年度は職員の変動なし。3/31現在、常勤職員5名、非常勤2名の体制。

4. 令和2年度を振り返って

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、当施設も大きな影響を受けている。作業の柱であるDM発送においては、イベント、旅行の自粛等により作業量、発送量が減り売上が半減した。緊急事態宣言の発動で施設も閉所や作業時間の短縮を余儀なくされた。4月5月1月2月の工賃は補填したものの、賞与は通年4カ月であるが2.5カ月分(夏季 1.2 冬季 1.3)しか支給できなかった。当然、利用者の工賃は減少した。ハイエース購入、駐車場・駐輪場の整備・Pマーク更新のためのコンサル相談費用を支出、持続化給付金は受給できたものの、就労会計はマイナスとなった。訓練等給付費は利用者の利用率アップ、特定処遇改善の取得、処遇改善加算の区分変更により、約390万円アップした。新型コロナ感染症も今後どうなっていくのか不透明な中、施設内の感染予防は来年度も徹底して継続、作業効率を上げ、ミスのない作業を目指していく。

令和2年度 事業報告

—地域生活支援センターふれあいの郷—

I 運営体制

①開所日及び開所時間

開所日	月・火・木・金・土	午前9時30分～午後6時
閉所日	水・日・祝祭日	12月29日(火)～1月3日(日)
臨時開所日	5月5日(火)・9月21日(月)・12月31日(木)	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(日)	21	21	22	19	20	20	23	19	22	19	18	21	245
地活(日)	21	21	22	19	20	20	23	19	22	19	18	21	245

②職員体制

職種(資格)	氏名	雇用形態	採用・退職年月日
管理者・施設長・相談支援専門員(精神保健福祉士)	高橋千恵子	常勤	H15年9月16日～
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士)	矢嶋拓	常勤	H21年5月1日～ H26年10月1日から常勤
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士・社会福祉士)	永井裕	常勤	H29年5月1日～R2年8月31日
地活/支援員 相談支援専門員	矢野水基	常勤	H19年4月1日～
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士)	樽元裕輔	常勤	R2年8月1日～
地活/支援員	菊田裕幸	非常勤	H30年7月28日～
地活/支援員	船木麻衣	非常勤	R1年8月1日～
地活/支援員	中畑嶺菜	非常勤	R1年10月1日～

II 事業報告

1. 障害者基本相談支援事業

①相談件数(延べ)

	上半期	下半期	年間計
通信相談	2,479	3,151	5,630
来所相談	311	395	706
(新規)	(43)	(33)	(76)
計	2,790	3,546	6,336

R1年度対比

	年間計	対比
通信相談	4,709	120%
来所相談	1,110	64%
(新規)	(106)	72%
計	5,819	109%

②対応状況

連絡調整

	上半期	下半期	年間計
医療機関	225	369	594
役所関係	196	250	446
福祉施設	451	570	1,021
その他	46	50	96
計	918	1,239	2,157

R1年度対比

	年間計	対比
医療機関	530	112%
役所関係	391	114%
福祉施設	818	125%
その他	136	71%
計	1,875	115%

同行・訪問等

	上半期	下半期	年間計
訪問	128	132	260
同行	57	96	153
代行	85	99	184
計	270	327	597

R1年度対比

	年間計	対比
訪問	179	145%
同行	229	67%
代行	209	88%
計	617	97%

③ケア会議

74回(47名)

R1年度 63回(45名)

④延利用者数

開所日 245日

利用者数 延相談件数+訪問・同行・代行+連絡調整+ケア会議=9,164

令和2年度延利用者数 9,164名(1日あたり約37.4人) 令和1年度延利用者数 8,374名(約34.4人)109%

⑤相談内容

	年間計					総計
	通信	来所	連絡調整	訪問同行	ケア会議	
福祉サービスの利用等	994	83	640	60	27	1,804
障害や病状の理解	402	36	168	18	8	632
健康・医療に関する支援	1,139	78	614	93	20	1,944
不安の解消・情緒安定	1,651	57	274	13	1	1,996
保育・教育に関する支援	6	0	1	0	0	7
家族・人間関係	406	65	73	10	7	561
家計・経済に関する支援	343	56	189	105	8	701
生活技術に関する支援	604	294	185	296	0	1,379
就労に関する支援	61	29	9	1	1	101
社会参加・余暇活動	22	5	0	1	0	28
権利擁護	0	0	2	0	2	4
苦情/その他	5	0	2	0	0	7
計	5,633	703	2,157	597	74	9,164
合計	9,164					9,164

R1年度

	総計	対比
福祉サービスの利用等	1,333	135%
障害や病状の理解	672	94%
健康・医療に関する支援	1,528	128%
不安の解消・情緒安定	2,048	97%
保育・教育に関する支援	8	88%
家族・人間関係	456	84%
家計・経済に関する支援	666	105%
生活技術に関する支援	1,379	100%
就労に関する支援	9	112%
社会参加・余暇活動	260	11%
権利擁護	8	57%
苦情/その他	7	100%
計	8,374	109%

⑥相談者実人数

	年間実人数
通信相談	178
来所相談	145
訪問・同行等	98
連絡調整	246
ケア会議	47
年間実人数	388

R1年度

	年間実人数	対比
通信相談	214	83%
来所相談	174	83%
訪問・同行等	95	103%
連絡調整	231	106%
ケア会議	45	104%
年間実人数	369	105%

参考

	29年度		30年度		31年度		令和2年度	
	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数
通信相談	4,576	244	4,809	242	4,709	214	5,630	178
	475件、349件、244件		827件、419件、327件		827件、419件、327件		819件、603件、396件	
	400件超・1名 399～200件・5名 199～100件・4名		400件超・2名 399～200件・2名 199～100件・5名		400件超・2名 399～200件・2名 199～100件・5名		400件超・2名 399～200件・5名 199～100件・6名	
来所相談	1,063	175	1,118	178	1,110	174	706	145
	138件、80件		95件、77件		95件、77件		87件、82件	
	100件超・1名 99～50件・2名 49～30件・5名		100件超・0名 99～50件・3名 49～30件・4名		100件超・0名 99～50件・3名 49～30件・4名		100件超・0名 99～50件・4名 49～30件・2名	
訪問・同行等	538	98	549	120	617	95	597	98
	48件、29件		33件、30件		51件、45件		47件、37件	
	50件超・0名 49～30件・1名 29～20件・5名		50件超・0名 49～30件・2名 29～20件・5名		50件超・1名 49～30件・5名 29～20件・2名		50件超・0名 49～30件・4名 29～20件・3名	
連絡調整	1,625	211	2,052	242	1,875	231	2,157	246
	86件、62件、59件		117件、102件、93件		91件、86件、75件		108件、106件、79件	
	70件超・1名 69～50件・3名 49～30件・9名		70件超・3名 69～50件・1名 49～30件・10名		70件超・4名 69～50件・2名 49～30件・6名		70件超・3名 69～50件・2名 49～30件・2名	
ケア会議	52	35	69	45	63	45	74	47
	5回・1名 4回・1名 3回・1名 2回・8名		5回・1名 4回・2名 3回・3名 2回・5名		5回・0名 4回・1名 3回・4名 2回・5名		5回・0名 4回・2名 3回・5名 2回・10名	

参考

福祉サービス等の利用支援	29名
①通所系サービス利用支援	14名
・就労継続支援B型	10名 (うち継続利用につながった利用者 5名)
・就労継続支援A型	1名
・就労移行	0名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
・就労支援室	0名
・生活訓練	2名 (うち継続利用につながった利用者 1名)
・医療デイケア・OT	1名 (うち継続利用につながった利用者 1名)
・介護保険デイサービス	0名
②入所系サービス利用支援	2名
・グループホーム	1名 (うち入所した利用者 1名)
・宿泊型生活訓練	0名
・ショートステイ	1名 (うち継続利用につながった利用者 1名)
・その他	0名
③訪問系サービス利用支援	13名
・居宅介護(家事援助)	7名 (うち継続利用につながった利用者 7名)
・訪問看護	6名 (うち継続利用につながった利用者 6名)
・介護サービス(家事援助)	0名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
健康・医療に関する支援	35名(50回).
①精神科に関する支援	21名(23回).
・通院同行	14名(16回) ・転院支援 4名(4回) ・入院支援 2名(2回) ・退院支援 1名(1回) ・薬代行 0名(0回)
②精神科以外の医療に関する支援	14名(27回).
・通院同行	10名(23回) ・入院支援 0名(0回) ・退院支援 3名(3回) ・薬代行 1名(1回)
諸制度に関する支援	36名
・自立支援医療	4名
・障害年金等(給付金含)	3名
・障害者手帳(精神・身体)	3名
・生活保護(取得・廃止等)	0名
・その他	26名(限度額認定症・減免関係等・介護保険関係・給付金)
生活環境整備に関する支援	29名
・転居(家探し・引っ越し等)	3名
・部屋の片付け(不用品の処分含)	8名
・家電(買替・修理等)	16名
・住居の継続(アパート更新等・JKK減免申請等)	2名
金銭管理	9名
・年金月	1名
・月1回程度	1名
・週1回	6名
・必要時	1名
危機介入	4名
・病状悪化	0名
・金銭トラブル	0名
・住宅トラブル	1名
家族支援	2名

2. 地域活動支援センター I 型事業

①利用会員登録状況(令和3年3月31日現在)

86名(男性44名・女性42名……うち新規会員男性6名・女性2名)

[R1年度は102名]

☆ 会員登録者居住地

東村山市	清瀬市	東久留米市	小平市	都内	都外	計
70	2	3	3	6	2	86

☆ 会員登録者年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男性	1	8	11	11	9	4	0	44
女性	1	9	15	10	6	1	0	42
計	2	17	26	21	15	5	0	86

☆ 居住形態

	単身	家族同居	G.H施設	計
男性	26	18	0	44
女性	16	25	1	42
計	42	43	1	86

☆ 日中活動

	福祉的 就労	DC/ OT	就労・ 通学	入院 中	地活セ ンター	何もし ていな い	計
男性	15	7	7	1	5	9	44
女性	18	4	3	0	5	16	46
計	33	11	10	1	10	25	90

②プログラム活動

	PC 教室	MUSIC 持ち込み	クラフト ハンド	お菓子 作り	かんたん ストレッチ	ふれあい 英会話	クッキング 教室	THE☆ 麻雀	セルフヘル プグルー プ	よりみち 会	プログラ ムの 日	計
回数(回)	1	6	4	0	0	4	0	0	12	0	0	27
参加人数(人)	1	26	8	0	0	11	0	0	58	0	0	104

PC教室(第1火曜AM) 持ち込みMUSIC(第2火曜PM) ハンドクラフト会(第3火曜PM)
お菓子作り(第3木曜PM) かんたん体操(第1土曜PM) ふれあい英会話(第3土曜PM) クッキング教室(第4土曜AM)
THE☆麻雀(第4土曜PM) // 以上、各月1回

R1年度	対比
128回	21%
561人	19%

※お菓子作りメニュー: だら焼き、信玄餅、バナナオムレット、エッグタルト他
※クッキング教室メニュー: 餃子、和風おろしハンバーグ、カブと鶏団子の煮物、シーフードカレー他
セルフヘルプグループ育成講座(第1第3土曜AM) よりみち会(夕食会)(第2第4土曜夕方)
プログラム(第2土曜)・東村山散歩、お好み焼き、自衛消防訓練、クリスマス会、大晦日鍋大会、初詣他
※新型コロナウイルス対策のため、4月～12月は一部プログラムを中止。1～3月はすべてのプログラムを中止した。

③地域活動支援センター事業に関する電話

	4月～3月	R1年度	対比
電話件数	342	520	66%

④フリースペース利用者

	4月～3月	R1年度	対比
利用者数	2,053	2,472	83%

⑤地域交流参加者

	4月～3月
地域交流	0

⑥延利用者数

開所日 245日

利用者数 ②+③+④+⑤=2,499

令和2年度年度延利用者数 2,499名(1日あたり約15.2人) R1年度延利用者数 3,696名(1日あたり約15.2人) 102%

⑦地域活動支援センター実利用者数(フリースペース・プログラム)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実利用者数	40	37	49	42	50	49	56	56	60	45	53	47	209

R1年度	
217名	96%

⑧見学・実習・ボランティア

見学	実習	ボランティア
4件(5名)	6名	5回(2人)

⑨研修

法人内研修 障害者の虐待防止～正しい理解が防止の第一歩～	11月5日	矢嶋・樽元
多摩小平保健所 統合失調症家族教室	12月14日	高橋(講師)
法人内会計研修	12月18日	矢嶋・樽元・矢野・菊田
地域移行関係職員研修	1月14日	矢野
令和3年度報酬改定勉強会	2月28日	矢野
けやき家族会	3月6日	矢嶋
令和2年度とうきょう会議センター一部会虐待防止研修	3月11日	矢嶋

⑩地域内の合同会議・連絡会

東村山市障害者自立支援協議会定例会	東村山市障害者自立支援協議会運営会議	東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会
東村山市障害者福祉計画推進部会	東村山市成年後見制度推進機関運営委員会	東村山市成年後見初期窓口ネットワーク
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市いのちを支える自殺対策推進協議会	東村山市居宅支援事業者交流会
東村山福祉ネットワーク	東村山市地域生活支援拠点説明会	地域生活移行支援会議圏域別会議北部連絡会
とうきょう会議センター一部会	とうきょう会議センター一部会世話人会	東村山市障害者自立支援協議会地域生活支援拠点部会

① 広報活動

- ☆ ふれあい通信 .. 2ヶ月に1回の発行(偶数月)
- ☆ ホームページ 「社会福祉法人東村山けやき会」のホームページ上に作成。(法人内全施設)
平成30年9月からホームページについては業者に委託している。

3. 指定相談事業

① 指定特定相談支援事業(計画相談)

令和2年度サービス利用計画作成件数210件 モニタリング件数 211件(請求件数)
(令和元年度サービス利用計画作成数 215件 モニタリング実施数 226件)

4～3月	面談	電話	訪問等	連絡調整	計
件数	70	154	383	268	875

主として精神障害者のサービス利用計画を作成。 就労継続支援B型・就労継続支援A型・就労移行・生活訓練・共同生活援助・家事援助等。

② 指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)

令和2年度は、地域移行支援を2件、地域定着支援を2件行ないました。今後増えていく傾向にあります。

☆令和2年度を振り返って

令和元年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に振り回された1年でした。緊急事態宣言によるプログラムの休止やフリースペース内での検温・手洗い・消毒、ソーシャルディスタンスの遵守など、利用者の皆様にも負担を強いることも多くありましたが、ご協力していただいております。

電話相談は増えており、不安や人と繋がりたいというお気持ちを感じております。面談や訪問・同行等については自粛もありましたが、内容や緊急度によっては止めることのできない訪問もあり、結果的には昨年度よりも増加しているものもあります。また各種会議等の中止あるいはオンラインの利用など、新しい試みもありました。

また今年度は保健所や生活福祉課などから紹介される事例も多く、特に引きこもりがちの方々がフリースペースに少しずつ来所されることも増えてきています。

令和2年度事業報告
グループホームはぎやまはうす
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 職員体制

グループホームはぎやまはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者/サービス管理責任者/世話人	青木 岳夫	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人	渡部 弘子	非常勤	○		
世話人/地域生活支援員	山王 千春	非常勤	○	○	

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて
土曜日	10:15～19:00	対応考慮

*日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

*緊急事態宣言中は時短勤務、法人の臨機的措施に合わせて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 7 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	5	5	4	4	4	5	5	5	5
女性	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	0
計	5	6	6	7	7	6	6	5	6	6	6	5

表2 入退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
退居	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4
計	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	7

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	2	0	3	5
女性	0	0	0	0	0
計	0	2	0	3	5

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	3	0	2	0	5
女性	0	0	0	0	0
計	3	0	2	0	5

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	5	0	0	0	0	5
女性	0	0	0	0	0	0
計	5	0	0	0	0	5

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	小平市	清瀬市	国分寺	計
男性	2	1	1	1	5
女性	0	0	0	0	0
計	2	1	1	1	5

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	2	3	0	0	0	5
女性	0	0	0	0	0	0
計	2	3	0	0	0	5

* デイケア…多摩あおば病院デイケア(2人)/B型…けやき第二(2人)/える・ぼいん(2人)

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1~2日	週3~4日	週5日以上	計
男性	0	1	2	2	5
女性	0	0	0	0	0
計	0	1	2	2	5

表9 同行受診（単位：回）

精神科	13
精神科以外	17
計	30

表10 訪問看護等（単位：人）

地権※	0
訪問看護	3
成年後見人	0

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

表11 障害支援区分（単位：人）

	無し	1	2	3以上	計
男性	1	1	1	2	5
女性	0	0	0	0	0
計	1	1	1	2	5

主な行事（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会	中止		
暑気払い	中止		
第36回地域交流卓球大会	中止		
年末レク*お弁当配布	あらかわ/いとうや/アンシャンテ	12月28日	16人（OB含む）
お雑煮会	中止		
健康診断	中止*個々で健診		
防災訓練	各居室にて	3月26、27日	全員

定期的な活動（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

- 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。
* 毎週土曜日【新型コロナウイルスの影響により休止中】
令和3年10月から月に一回お弁当会を開催。市内のお店に注文し、参加者へ配布。
- 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充
* 各部屋に防災袋、消火器設置（入退居、期限等に応じてチェック）
- 熱中症・インフルエンザ・新型コロナウイルスへの対策
* 呼びかけ、注意書きの配布、毎日の検温、アルコールやマスクの配布等を行う。
- ホームページにて施設の紹介
- 退居者支援（訪問・同行受診等）* 自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業

表1 利用者数（月別）（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
女性	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
計	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1

表2 支援回数・内容（月別）（単位：回）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問	2	6	6	4	2	3	2	3	5	4	4	4
同行	0	2	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0
計	2	8	8	4	2	3	2	3	8	4	4	4

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	1	0	1
女性	0	1	1	0	2
計	0	1	2	0	3

表4 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	小平市			計
男性	0	1			1
女性	2	0			2
計	2	1			3

4. 主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(4月は書面、6月から通常通り開催)
 東京都精神障害者共同ホーム連絡会(9月からオンラインで開催)
 東村山共同ホーム連絡会(休止中)
 東村山市精神保健福祉ケア検討会(6月から開催、11月、2月はオンラインで開催)
 利用者、退居者ケース会議
 等

5. 職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
11月6日	法人内研修(障害者の虐待防止)	3人
11月6日/1月5日	グループホーム従事者人材育成支援事業(基礎研修)*オンライン	各1人
12月18日	法人内研修(会計研修)	1人
3月18日	成年後見制度について*オンライン	1人

6. 実習生対応

回数	期間等
4回	8月24日・9月29日・10月20日・3月8日

7. 訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・通過型加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・処遇改善加算Ⅰ		
・特定処遇改善加算Ⅰ		
・長期入院時支援特別加算		
・精神障害者地域移行特別加算		
・自立生活支援加算		

8. 令和2年度のまとめ

○共同生活援助事業

新型コロナウイルスの対応に追われながら、3名の入居、4名の退居と慌ただしい1年となった。毎日検温を実施し、交流室の使用制限、マスクの使用、アルコール消毒の徹底を職員、利用者共に行うことで、感染者は出なかった。引き続き感染対策を徹底、継続していきたい。また、研修や会議においてもオンラインでの開催が増えてきている。参加する側、開催する側それぞれ不慣れでうまくいかないことが多かったが、感染対策の一環として、積極的に利用、参加していきたい。

また、初めて第三者評価を受審した。今後の支援に生かしていくためにマニュアルの不備等の指摘を受けたことについて修正しているところである。

○自立生活援助

1年を通して3名の利用があったが、その内2名は入院となってしまった。自立生活援助のサービスは終了しているが、退院、新生活のための支援を関係機関と協力して行っている。

グループホームはぎやまはうす入居者・入居希望者状況

1. 現入居者・前入居者

現入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Tさん・男性	Sさん・男性	空室	空室	Mさん・男性	Kさん・男性	Mさん・男性
入居時の年齢	51歳	34歳			37歳	49歳	56歳
支給決定	東村山市	国分寺市			清瀬市	小平市	東村山市
入居日	R2.7.27	R2.12.21			R1.10.1	H30.10.4	H30.9.1
退居日							
入居前状況	入院(約15年)	入院(約3年)			入院(約3年)	入院(約10か月)	入院(約1年)
退居後状況							
紹介元	ふれあいの郷	多摩あおぼ病院			多摩あおぼ病院	逸見病院	ふれあいの郷
病名	統合失調症	統合失調症			統合失調症	統合失調症	統合失調症

前入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Aさん・男性	Uさん・男性	Zさん・女性	Nさん・女性	Iさん・女性	Mさん・男性	Hさん・男性
入居時の年齢	42歳	32歳	30歳	32歳	48歳	31歳	41歳
支給決定	小平市	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	小平市	東村山市
入居日	H29.4.4	H29.6.19	R2.5.1	H29.12.8	H29.6.30	H27.6.29	H27.8.14
退居日	R2.4.6	R2.9.4	R3.3.5	R2.11.30	R1.6.14	H30.6.1	H30.5.22
入居前状況	入院(約7年)	入院(約3か月)	在宅	在宅	在宅	在宅	在宅
退居後状況	小平市内で単身生活 (現在入院中)	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	小平市内で単身生活	死去
紹介元	多摩あおぼ病院	ふれあいの郷	ふれあいの郷	る一と	ふれあいの郷	障害者就労支援センターほっと	国立精神・神経医療研究センター病院
病名	統合失調症	統合失調症	統合失調症	統合失調症(知的障害)	統合失調症	統合失調症	統合失調症

2. 見学者

		年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
平成30年度	4月	50代・男性	統合失調症	久留米ヶ丘病院	東村山市	C-101入居
		20代・女性	発達障害	ふれあいの郷	東村山市	C-101入居候補
	6月	20代・男性	統合失調症	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市	見学のみ
		40代・男性	統合失調症	逸見病院	小平市	B-202入居
		-	-	くるる(4名)	-	勉強会
	7月	40代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	世田谷区	B-202入居候補
	8月	50代・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	B-202入居候補
	10月	-	-	三恵病院(3名)	-	勉強会
	2月	20代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	清瀬市	見学のみ
		20代・女性	統合失調症	生活支援センターほっと	東大和市	見学のみ
	5月	30代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	清瀬市	B-201入居
	6月	40代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	東村山市	見学のみ
		50代・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	むさしのはうす入居
	8月	60代・女性	統合失調症	三恵病院	東村山市	むさしのはうす入居
		20代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	清瀬市	B-101入居候補
	30代・女性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	B-101入居予定	

令和元年度	9月	40代・男性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	見学のみ
		40代・女性	-	ふれあいの郷	東村山市	見学のみ
		20代・女性	統合失調症	三恵病院	東村山市	見学のみ
	10月	20代・女性	統合失調症	国立精神・神経医療 研究センター病院	-	見学のみ
	11月	30代・女性	統合失調症	多摩小平保健所	東村山市	見学のみ
		30代・男性	発達障害	るーと	東村山市	B-201入居候補
		40代・男性	統合失調症	トーコロ青葉ワークセンター	東村山市	B-201入居候補
	1月	50代・男性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	A-102入居候補
3月	10代・女性	-	多摩総合精神 保健福祉セン	東村山市	見学のみ	
令和2年度	6月	50代・男性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	A-102入居
	10月	30代・男性	発達障害	多摩あおば病院	国分寺市	A-201入居
		50代・男性	統合失調症	るーと	東村山市	A-201入居候補
	11月	50代・男性	統合失調症	武蔵野中央病院	東村山市	B-102入居

3.空室問い合わせ

		機関名	所在地
平成30年度	5月	るーと	東村山市
		清瀬市生活福祉課	清瀬市
		国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	6月	東村山市障害支援課	東村山市
	7月	ほっとシティ東村山	東村山市
	8月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
		清瀬市障害福祉課	清瀬市
	12月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	1月	サングリーン	小平市
	2月	聖ヨゼフホーム	西東京市
令和元年度	5月	多摩あおば病院	東村山市
		えるぼいん	東村山市
	8月	三恵病院	東村山市
	9月	逸見病院	東村山市
	11月	多摩あおば病院	東村山市
	12月	三恵病院	東村山市
3月	小平市役所	小平市	
令和2年度	5月	るーと	東村山市
	7月	るーと	東村山市
	8月	多摩あおば病院	清瀬市
	9月	東村山市障害支援課	東村山市
	3月	石神井保健所	練馬区
		多摩小平保健所	東村山市

令和2年度事業報告
グループホームむさしのはうす
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 職員体制

グループホームむさしのはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者/サービス管理責任者/世話人	相川 綾子	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人/地域生活支援員	秋葉 裕子	非常勤	○	○	
世話人	横瀬 裕子	非常勤	○		

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

* 日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 6 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
女性	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

表2 退居者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表3 入居者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	1	0	0	3	4
女性	0	0	0	2	2
計	1	0	0	5	6

表4 入居年数 (単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	2	1	1	0	4
女性	1	1	0	0	2
計	3	2	1	0	6

表5 入居前の生活状況 (単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	4	0	0	0	0	4
女性	2	0	0	0	0	2
計	6	0	0	0	0	6

表6 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市	東久留米	世田谷	武蔵村山	計
男性	1	1	1	1	4
女性	2	0	0	0	2
計	3	1	1	1	6

表7 主な日中活動先 (複数通所あり) (単位:人)

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	4	1	0	0	0	5
女性	1	1	0	0	0	2
計	5	2	0	0	0	7

表8 日中活動への平均参加日数 (単位:人)

	0日	週1~2日	週3~4日	週5日以上	計
男性	0	0	4	0	4
女性	0	0	2	0	2
計	0	0	6	0	6

表9 同行受診 (単位:回)

	回数
精神科	8
精神科以外	10
計	18

表10 訪問看護等 (単位:人)

	人数
地権※	1
訪問看護	5

表11 障害支援区分

	なし	1	2	3以上	計
男性	3	0	1	0	4
女性	2	0	0	0	2
計	5	0	1	0	6

※地域福祉権利擁護事業(市社協での金銭管理等)

主な行事(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

内容	場所	日程	参加者(職員含む)
花見会	中止		
暑気払い	中止		
第36回地域交流卓球大会	中止		
年末レク*お弁当配布	あらかわ/いとうや/アンシャンテ	12月28日	16人
お雑煮会	中止		
健康診断	中止		
防災訓練	交流室・各居室にて	3月27日	5人

定期的な活動(はぎやまはうす・むさしのはうす合同)

- 夕食会:はぎやまはうす交流室にて行う。誕生日会、入居祝い等を兼ねることもある。
*毎週土曜日【新型コロナウイルスの影響により休止中】
令和3年10月から月に一回お弁当会を開催。市内のお店に注文し、参加者へ配布。
- 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充
*各部屋に防災袋、消火器設置(入退居、期限等に応じてチェック)
- 熱中症・インフルエンザ・新型コロナウイルスへの対策
*呼びかけ、注意書きの配布、毎日の検温、アルコールやマスクの配布等を行う。
- ホームページにて施設の紹介
- 退居者支援(訪問・同行受診等)*自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業(平成30年11月~)

表1 利用者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女性	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1
計	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2

表2 支援回数・内容(月別) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	5	3	2	4	2	2	1	1	2	1	1	1	25
同行	2	1	1	1	0	0	0	3	1	0	2	2	13
計	7	4	3	5	2	2	1	4	3	1	3	3	38

※自立生活援助終了後(12月以降)の同利用者への支援回数も集計。

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳~	30歳~	40歳~	50歳~	計
男性	0	0	0	1	1
女性	0	0	0	1	1
計	0	0	0	2	2

表4 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市			計
男性	1			1
女性	1			1
計	2	0	0	2

4.主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議(4月は書面、6月から開催)
東京都精神障害者共同ホーム連絡会(9月からzoomにて開催)
東村山共同ホーム連絡会(休止中)
東村山市精神保健福祉ケア検討会(6月から開催)
地域交流卓球大会実行委員会(大会自体中止) 等

5.職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
9月18日	精神保健福祉研修(前期)アウトリーチ支援研修	1人
10月1日	高齢者・障害者虐待の基礎的な概念理解研修	1人
10月26日	精神障害にも対応する地域包括ケアシステム研修	1人
11月6日	法人内研修(障害者の虐待防止)	2人
11月6日～26日	グループホームの役割、障害理解、権利擁護について(オンライン)	2人
12月18日	法人内研修(会計研修)	1人
1月6日、27日	サービス管理責任者更新研修	1人

6.実習生対応

回数	期間等
0	

7.訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・通過型加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・特定処遇改善加算Ⅰ		
・処遇改善加算Ⅲ		
・長期入院時支援特別加算		
・精神障害者地域移行特別加算		
・自立生活支援加算		

8.令和2年度を振り返って

コロナ対応により、令和2年3月より中止している夕食会再開を楽しみにしている方もいるが、令和2年度は、再開はせず、お弁当を配布するなどして試行錯誤している。

外食、遠出を控えるなど、日常生活が元に戻らないままの生活が長引いているが、距離や、人数に気を付けながら、散歩、防災訓練等を行った。

交流室利用は検温、手洗い、アルコール消毒の他に、加湿機能付き空気清浄機の導入や、換気扇を回す、清掃の回数を増やす等の変更をしながら密を避け、対応している。

グループホームむさしのはうす入居希望者について

1.前入居者・現入居者の状況

① 前入居者

部屋番号	201	202	203	301	302
名前・性別	Iさん 男性	Tさん 男性	Mさん 男性	Mさん 女性	Nさん 男性
入居時の年齢	55歳	55歳	55歳	54歳	45歳
支給決定	東村山市	練馬区	小平市	東村山市	東村山市
入居日	H27.4.17	H27.11.20	H29.2.6	H28.3.1	H28.9.21
退居日	H29.3.29	H30.10.31	R1.8.1	H31.2.25	R1.9.27
入居前状況	在宅・施設利用	入院	入院	在宅	他施設
退居後状況	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	小平市内で単身生活	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活
紹介元	ふれあいの郷	三恵病院	三恵病院	ふれあいの郷	るーと
病名	統合失調症・知的障害	統合失調症	統合失調症・軽度知的障害	統合失調症	統合失調症・知的障害

② 現入居者

部屋番号	201	202	203	301	302	303
名前・性別	Mさん 男性	Mさん 男性	Kさん 女性	Tさん 女性	Tさん 男性	Aさん 男性
入居時の年齢	22才	50才	61才	52才	56才	52才
支給決定	東久留米市	世田谷区	東村山市	東村山市	武蔵村山市	東村山市
入居日	H30.6.27	H31.2.22	R2.1.16	R1.5.30	R2.1.27	R1.11.22
入居前状況	入院	入院	入院	入院	入院	入院
紹介元	多摩あおば病院	三恵病院	三恵病院	ふれあいの郷	多摩あおば病院	ふれあいの郷
病名	統合失調症	統合失調症	統合失調症	統合失調症	統合失調症	統合失調症

2. 見学者

年度	月	年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
令和元年度	4月	44才・男性	統合失調症	多摩あおば病院	中野区	見学のみ
		27才・男性	統合失調症	みのり障害生活支援センター	東村山市	見学のみ
	9月	52才・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	303号室入居
		56才・男性	統合失調症	多摩あおば病院	武蔵村山市	302号室入居
		60才・女性	統合失調症	三恵病院	東村山市	203号室入居
	10月	38才・男性	統合失調症	東コロ青葉ワークセンター	東村山市	見学のみ
		27才・男性	統合失調症	三恵病院	板橋区	見学のみ
		22才・男性	発達障害・統合失調症	るーと	東村山市	見学のみ
12月	35才・男性	統合失調症	るーと	東村山市	見学のみ	

3. 空室問い合わせ

年度	月	問合せ元
令和元年度	4月	みのり障害生活支援センター
	5月	清瀬市役所
		える・ぼいん
	7月	清瀬市役所
	8月	三恵病院
		三恵病院
	9月	東コロ青葉ワークセンター
		るーと
		三恵病院
	11月	多摩あおば病院
東コロ青葉ワークセンター		
12月	るーと	
令和2年度	5月	るーと
		東村山市役所
	7月	清瀬市役所
		多摩あおば病院
	10月	所沢市支援センター
		東コロ青葉ワークセンター
2月	三恵病院	

